ナ　イ　ト　ハ　イ　ク

1　活動のねらい

夜の森の中を歩くことによって、月の明るさや星の美しさを感じたり、夜の森の物音から夜でも生き物が活動していることに気付いたりすることで感受性を育みます。

2　活動の概要

グループに１つランタン（懐中電灯）を渡し、グループ毎に５分間隔程度で森の中に入ります。コースは１５分程度で歩ける距離ですので、コース上にライトを消すゾーンや、立ち止まって森の音を聞くゾーンを設定します。

3　人数・時間・場所

(1)　**人数**　　６０名程度まで（１グループ６名程度）
(2)　**対象**　　小学生以上
(3)　**期間**　　４月下旬～１０月
(4)　**時間**　　１時間程度
(5)　**場所**　　キャンプ場～Ｃ営火場まで
　　曲り家～Ｂ営火場まで

4　準備する物

区　分	内　容
団体	・虫よけ　・虫さされの薬　・軍手　・タオル　・帽子 ・懐中電灯　・水分
交流の家	・ランタン　・熊鈴（必要に応じて）　・熊よけ用ピストル(必要に応じて) ・ヘッドライト（必要に応じて）

5　引率者の役割

係　名	人　数	役　割
代表責任者	１名	・全体の総括、指揮、安全管理、連絡、説明、用具の返却
スタート・ゴール係	１～２名	・ルールの説明、用具の配布、出発合図等
パトロール係	数名	・コースの巡回、安全指導と事故防止（熊よけ）

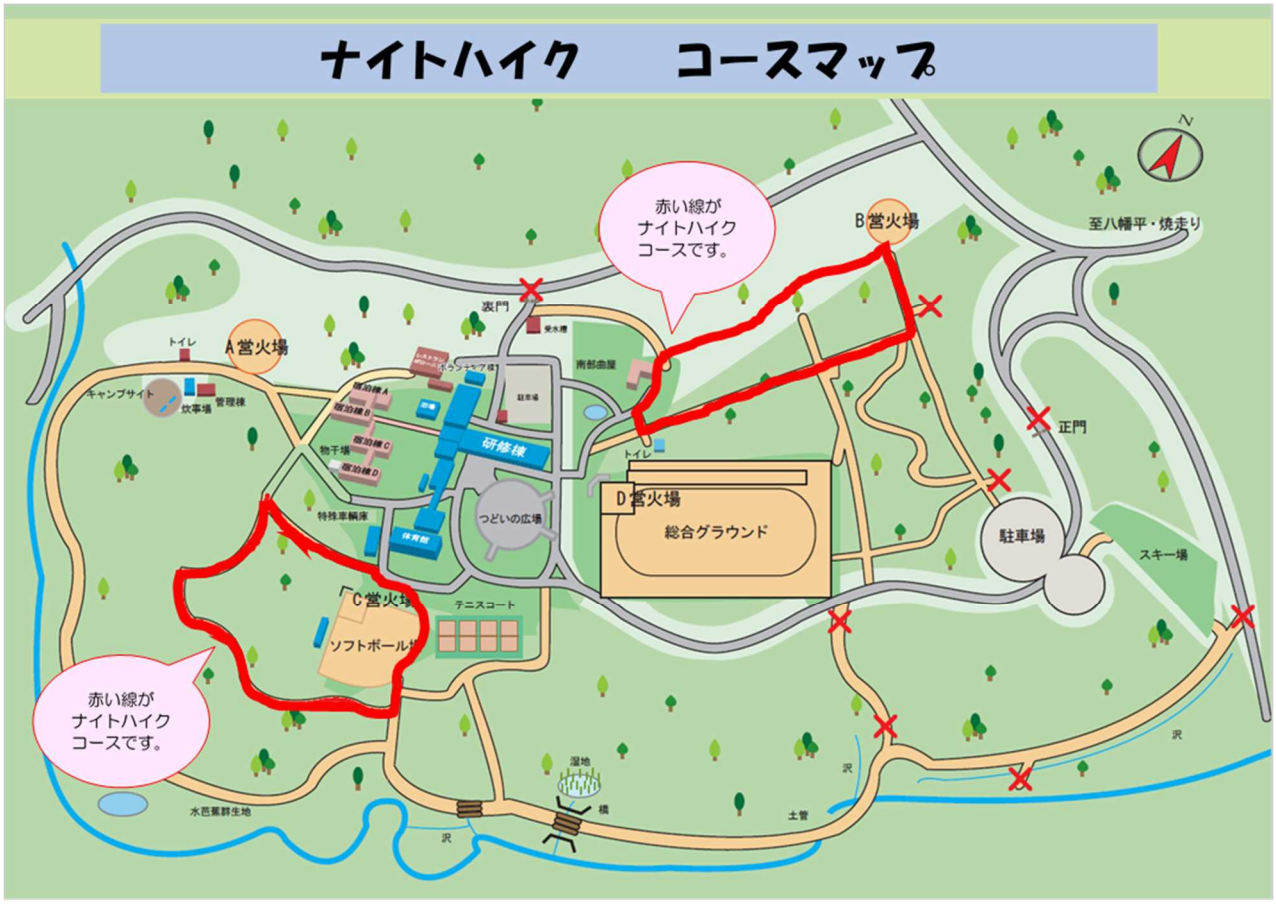
6　交流の家職員の役割

- 物品の貸し出しを行います。
- 活動前に、概要、安全管理についての説明を代表者に行います。

7　活動の流れ

活動の流れ	内　容
物品借用 説明	・ランタン等の借用 ・ルール、安全管理等について全体説明（団体）
活動前	・パトロール係は予めコースを下見し、ピストルで熊よけをする。
活動	・間隔を開けてスタート(パトロール係は巡回し安全指導)
活動終了	・全員のゴールを確認 ・借用物品の返却、終了報告

８　実施及び安全管理上の留意点

(1)　草むらや林の中では、危険な動植物に十分注意して活動してください。
(2)　グループでまとまって行動し、バラバラにならないように事前指導をしてください。
(3)　到着予定時刻を３０分経過しても戻らない場合は、事務室へ連絡してください。
(4)　野外にふさわしい格好で活動してください。
(5)　夜間ですので、大声をあげたり、騒いだりしないように心がけてください。

９　エリアマップ